

令和 7 年度第 5 回岐阜市市政モニター
「ぎふ C I T Y ウォッチャーズ」
調査結果

テーマ

- ・ ぎふベジ・ぎふ〜どに関する意識調査について

目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

お問い合わせ先

・経済部 農林課 TEL：058-214-2079／MAIL：nourin@city.gifu.gifu.jp

1 調査目的

- ① 安全・安心にこだわって生産された「ぎふベジ」や、地産地消推進の店「ぎふ〜ど」に対する意見などの調査を実施。
- ② ①の結果を今後の岐阜市における「ぎふベジ・ぎふ〜ど推進事業」の取り組みの参考とする

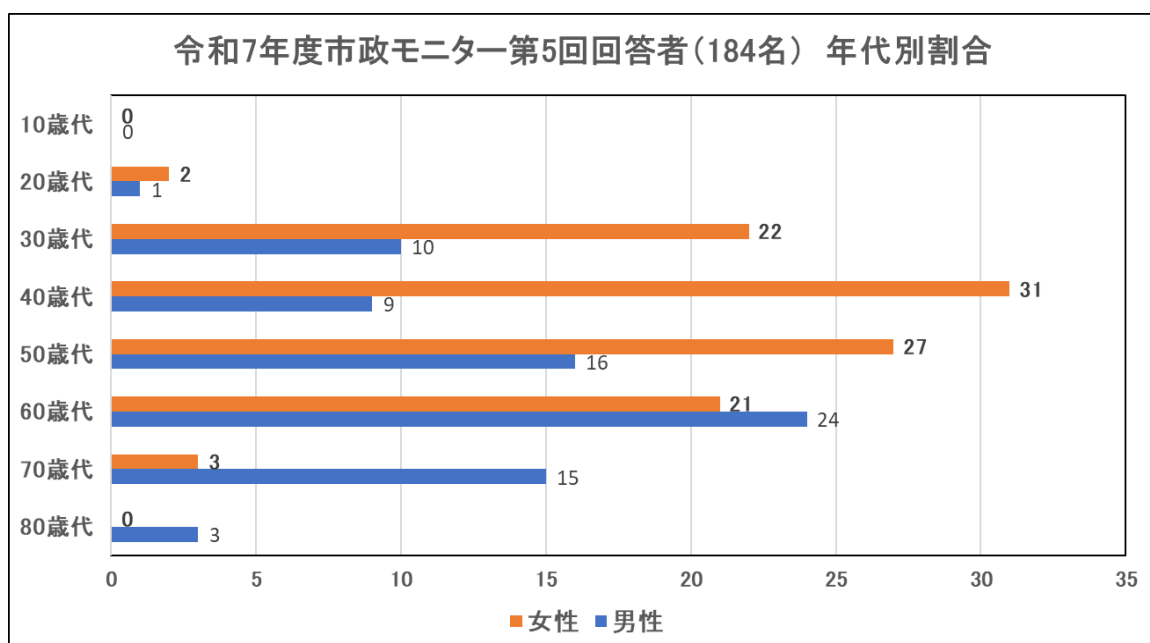
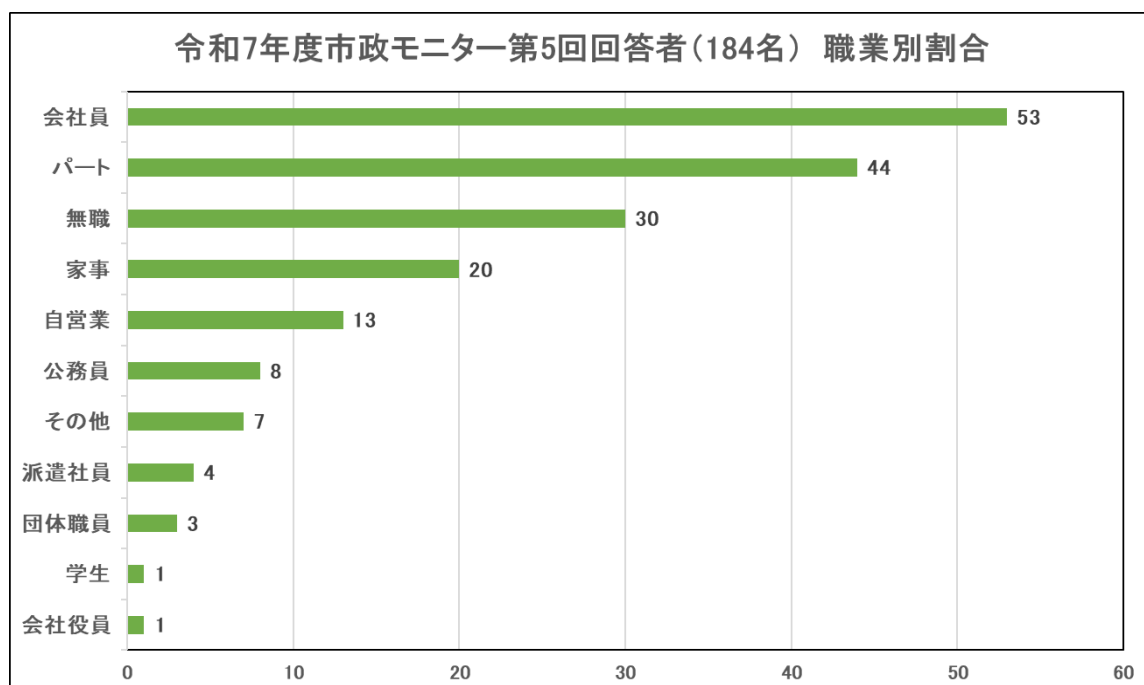
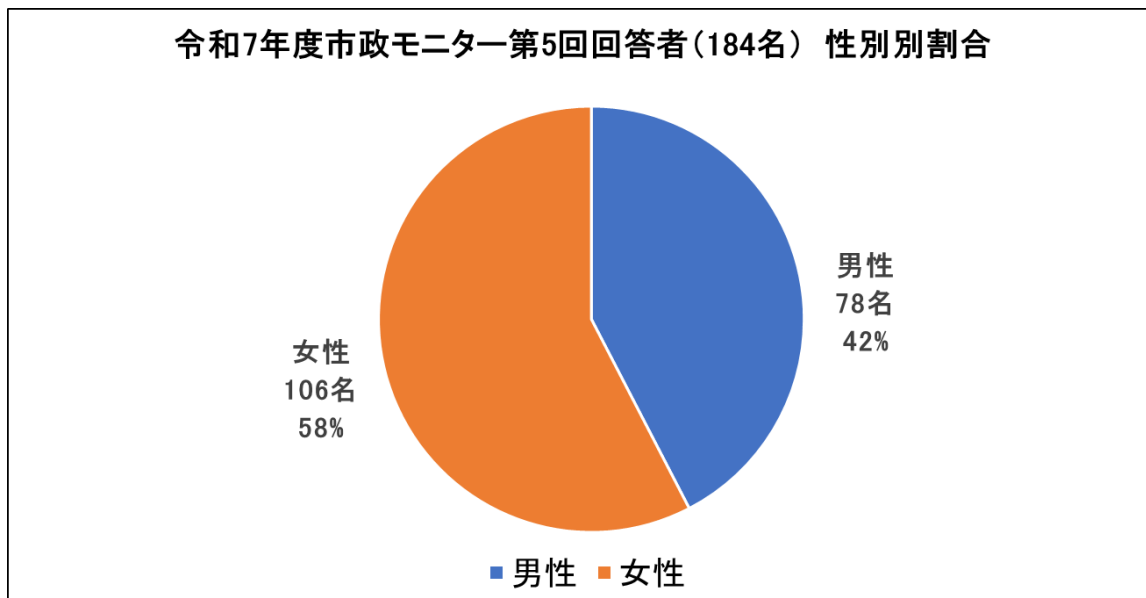
2 調査期間

令和7年11月11日(火)～11月25日(火)

3 調査項目

- ・ぎふベジ・ぎふ〜どに関する意識調査（質問1～質問14）

4 回答者属性



5 結果の概要

・ぎふベジ・ぎふ〜どに関する意識調査（質問 1～質問 14）

多くのご回答をいただき、ありがとうございました。

アンケート結果によると、「質問 2. あなたの知っている岐阜市の特産農産物は何ですか？（複数回答可）」及び「質問 9-2. 質問 9 で回答した場所で売り込むと良いと思う岐阜市の特産農産物は何ですか。（複数回答可）」の問いに対する回答から、本市において「いちご」「えだまめ」「柿」は、特産農産物としての認知度が高く、また、地産外商イベントで市外に売り込むと良いと思う特産農産物として、多くの方に認識されていることがわかりました。

「質問 1 2. 農産物を購入する際に、重視していることは何ですか？（複数回答可）」の問いに対し、「価格」が 77%、「鮮度」が 70%、「国産」が 61%と、国内で採れた新鮮な農産物が安価に購入できることが求められていることがわかりました。

「質問 4. 本市で特産農産物を愛称「ぎふベジ」としてブランド化を進めていることを知っていますか。」の問いに対し、「知っている」または「聞いたことはある」が 76%と、“ぎふベジの認知度”は昨年度の 72%から 4 ポイント上昇しました。

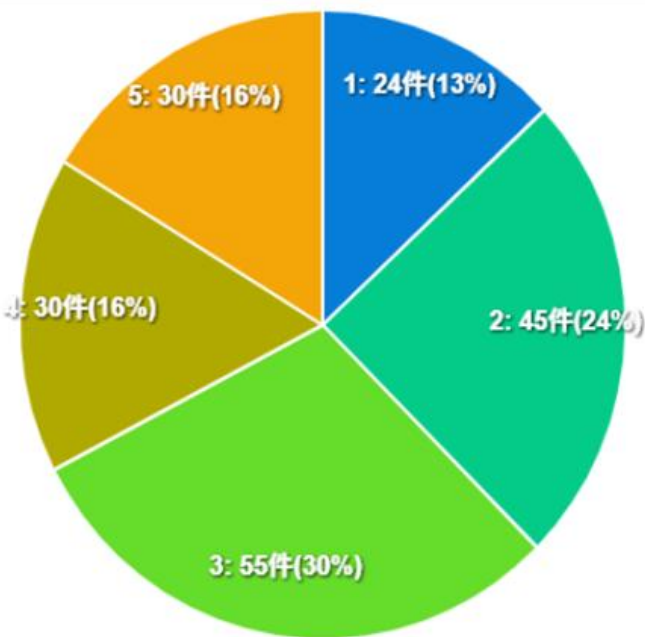
「質問 5. 岐阜市近郊の 6 市 3 町（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町）が連携して域内の特産農産物を「ぎふベジ」としてブランド化を進めていることを知っていましたか。」の問いに対し、「知っている」または「聞いたことはある」が 56%と、“ぎふベジの市町連携の認知度”は昨年度の 53%から 3 ポイント上昇しました。

「質問 9. 本市では、市外にも広く「ぎふベジ」を周知するため、地産外商（※）イベントを開催しています。地産外商イベントの開催地として良いと思う場所はどこですか。（※）地産外商とは…市内で生産されたものを市外で流通・販売する取り組みを指します」の問いに対する回答から、市外で「ぎふベジ」を周知する際のイベント開催地として良いと思う場所は、「中部圏」が 62%と最も高く、近隣から周知していくことが効果的であると考える方が多いことがわかりました。

「質問 7. 本市では、近郊の 6 市 3 町（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町）が連携して、地元で生産された農産物などを積極的に取り扱う飲食店や販売店、食品加工所などをぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」として認定しています。そのことを知っていますか。」の問いに対し、「知っている」または「聞いたことはある」が 54%と、“ぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」の取り組みの認知度”については 昨年度の 52%から 2 ポイント上昇しました。

6 項目別の結果

質問 1. あなたのお住まいのエリア（実際に生活されているエリア）はどちらですか？

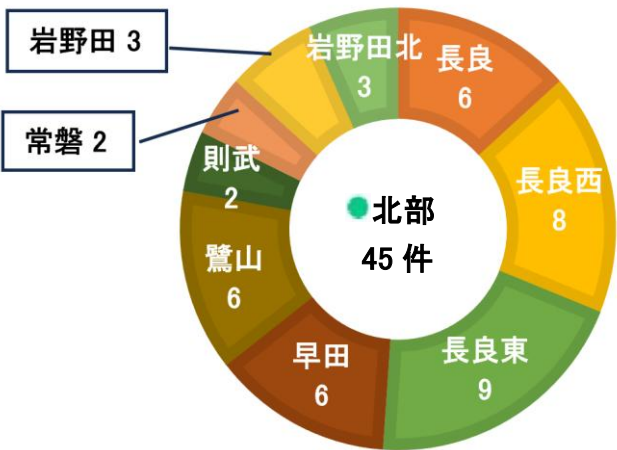


1. 中心部（金華、京町、明德、徹明、白山、梅林、本郷、華陽、木之本）
2. 北部（長良、長良西、長良東、早田、鷺山、則武、常磐、岩野田、岩野田北）
3. 南部（三里、加納東、加納西、茜部、鶉、市橋、鏡島、厚見、日置江、本荘、柳津）
4. 東部（日野、長森南、長森北、長森西、長森東、岩、芥見、芥見東、芥見南、藍川、三輪南、三輪北）
5. 西部（島、城西、木田、黒野、方県、西郷、七郷、合渡、網代）

質問 1-1 あなたのお住まいの地区（実際に生活されている地区）をお選びください。



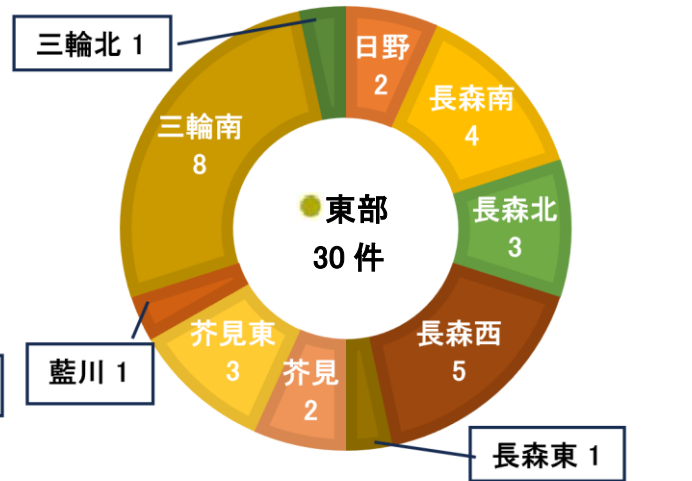
■ 金華 ■ 京町 ■ 明德 ■ 徹明 ■ 白山
■ 梅林 ■ 本郷 ■ 華陽 ■ 木之本



■ 長良 ■ 長良西 ■ 長良東
■ 早田 ■ 鷺山 ■ 則武
■ 常磐 ■ 岩野田 ■ 岩野田北



- 三里
- 加納東
- 加納西
- 茜部
- 鶉
- 市橋
- 鏡島
- 厚見
- 日置江
- 本荘
- 柳津



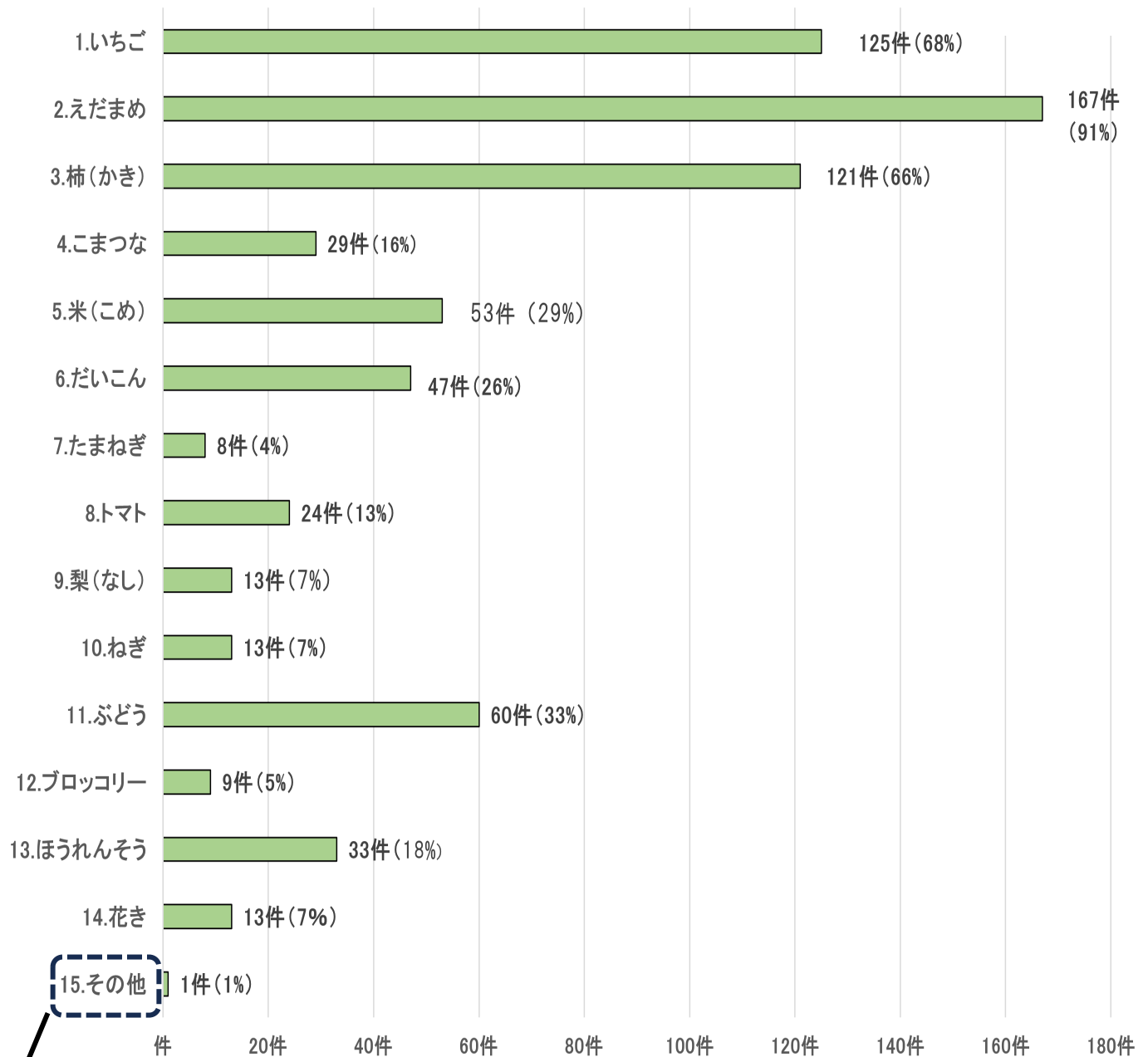
- 日野
- 長森南
- 長森北
- 長森西
- 芥見
- 芥見東
- 三輪南
- 三輪北
- 藍川
- 岩
- 長森東



- 島
- 城西
- 木田
- 黒野
- 方県
- 西郷
- 七郷
- 合渡
- 網代

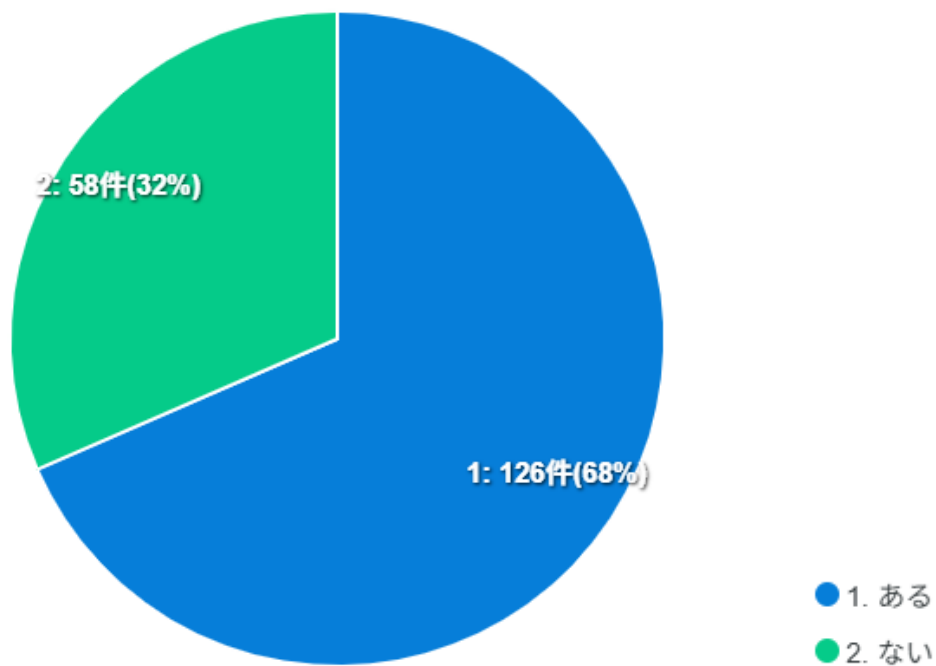
質問 2. あなたの知っている岐阜市の特産農産物は何ですか？（複数回答可）

N=184 件

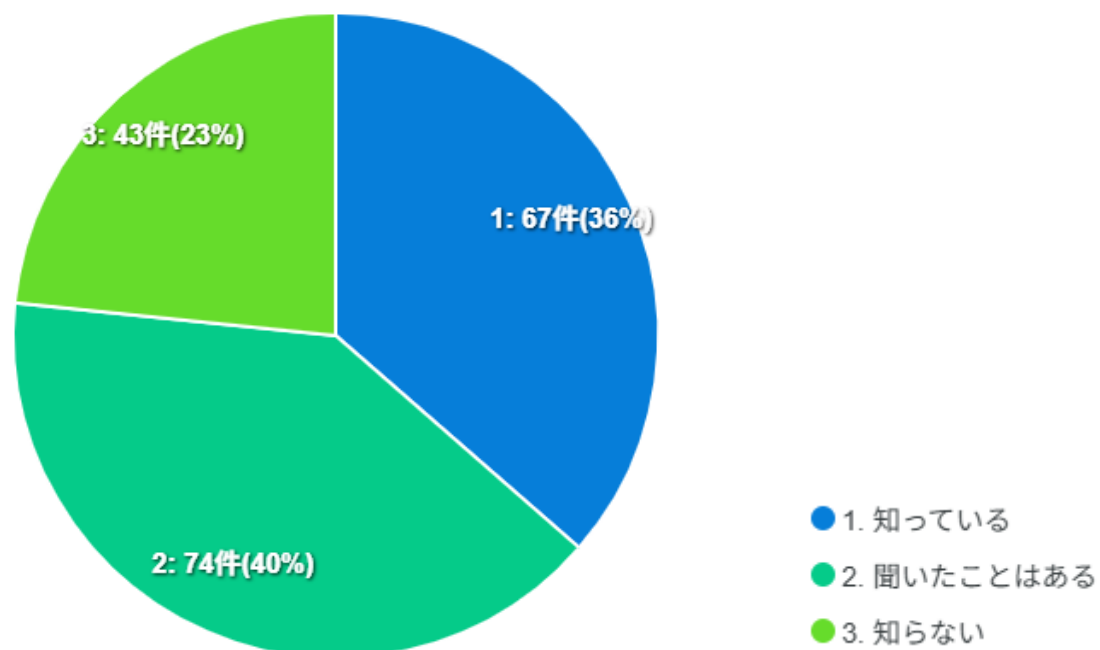


■その他
・ ささげ

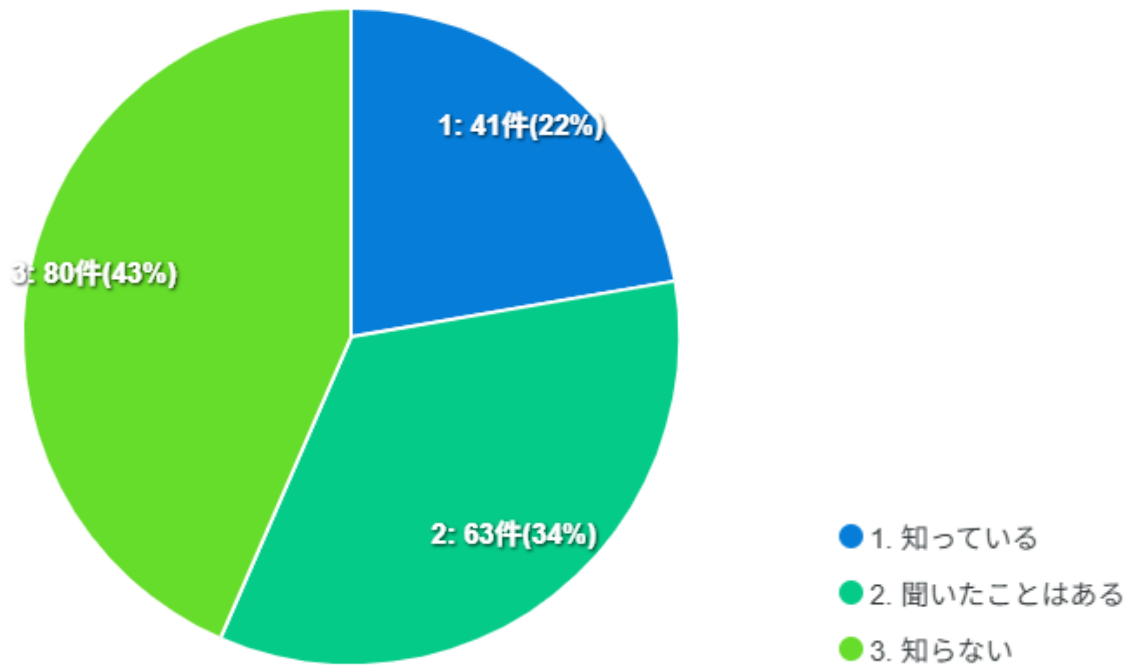
質問3. 下のマークを見たことがありますか。



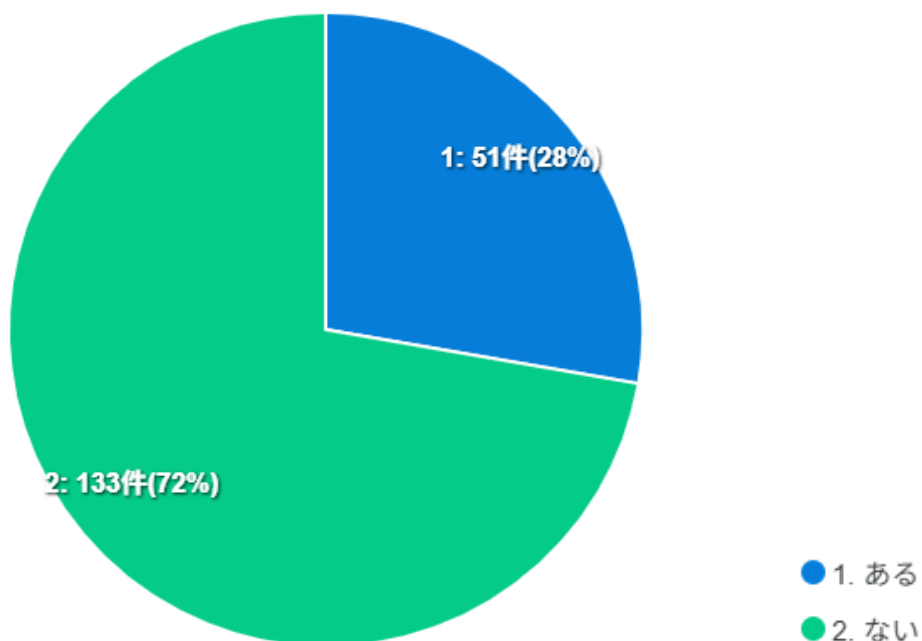
質問4. 本市で特産農産物を愛称「ぎふベジ」としてブランド化を進めていることを知っていますか。



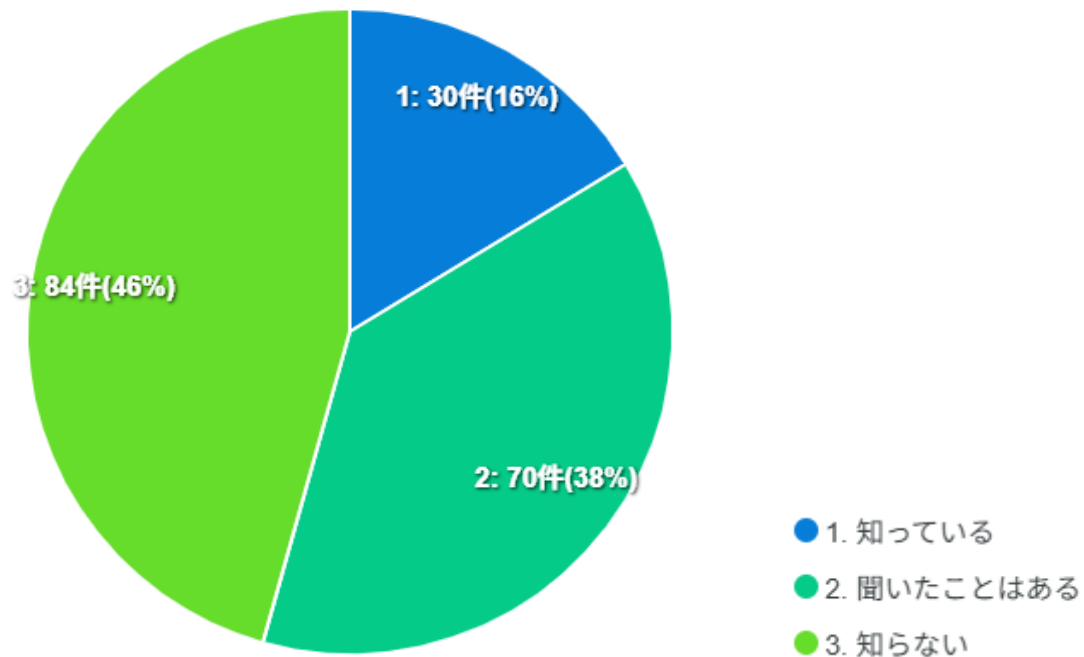
質問5. 岐阜市近郊の6市3町（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町）が連携して域内の特産農産物を「ぎふベジ」としてブランド化を進めていることを知っていましたか。



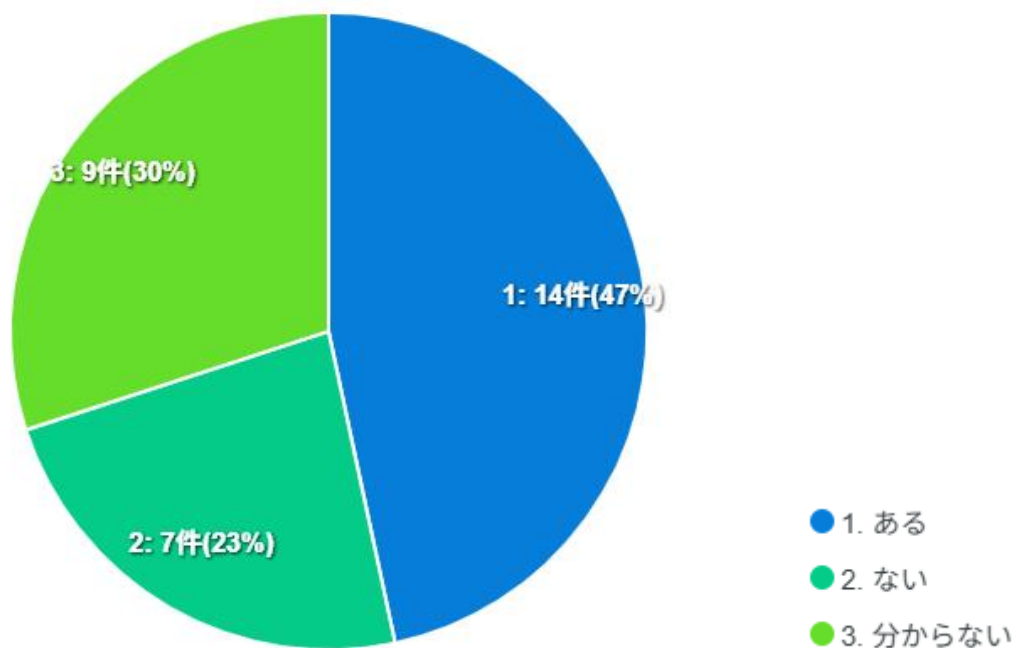
質問6. 下のマークを見たことがありますか。



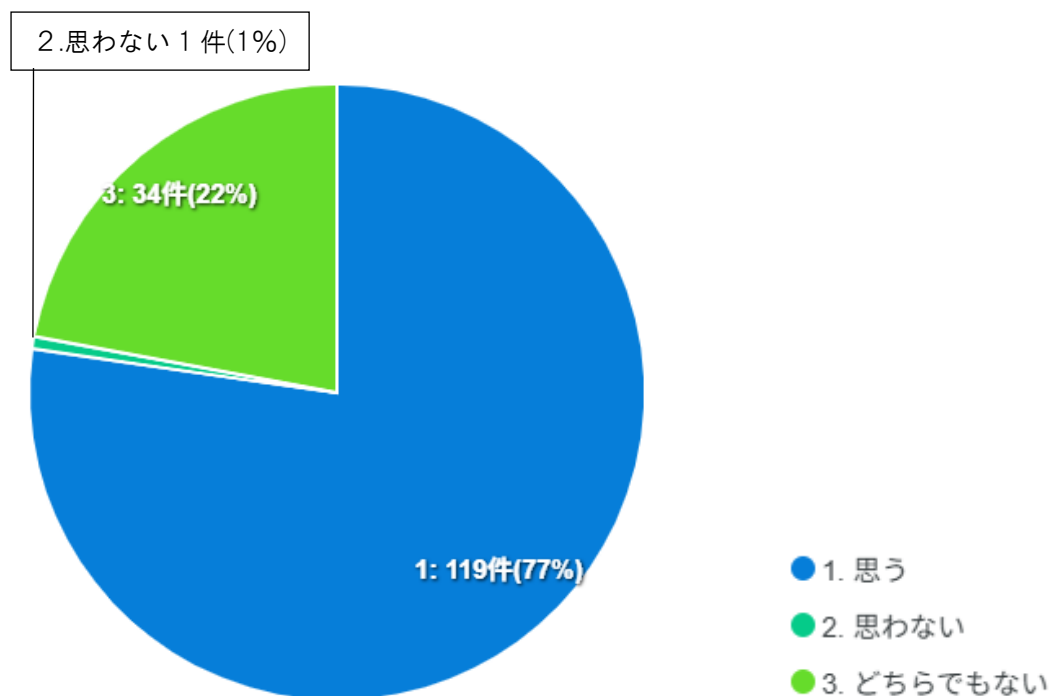
質問 7. 本市では、近郊の 6 市 3 町（岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町・北方町）が連携して、地元で生産された農産物などを積極的に取り扱う飲食店や販売店、食品加工所などをぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」として認定しています。そのことを知っていますか。



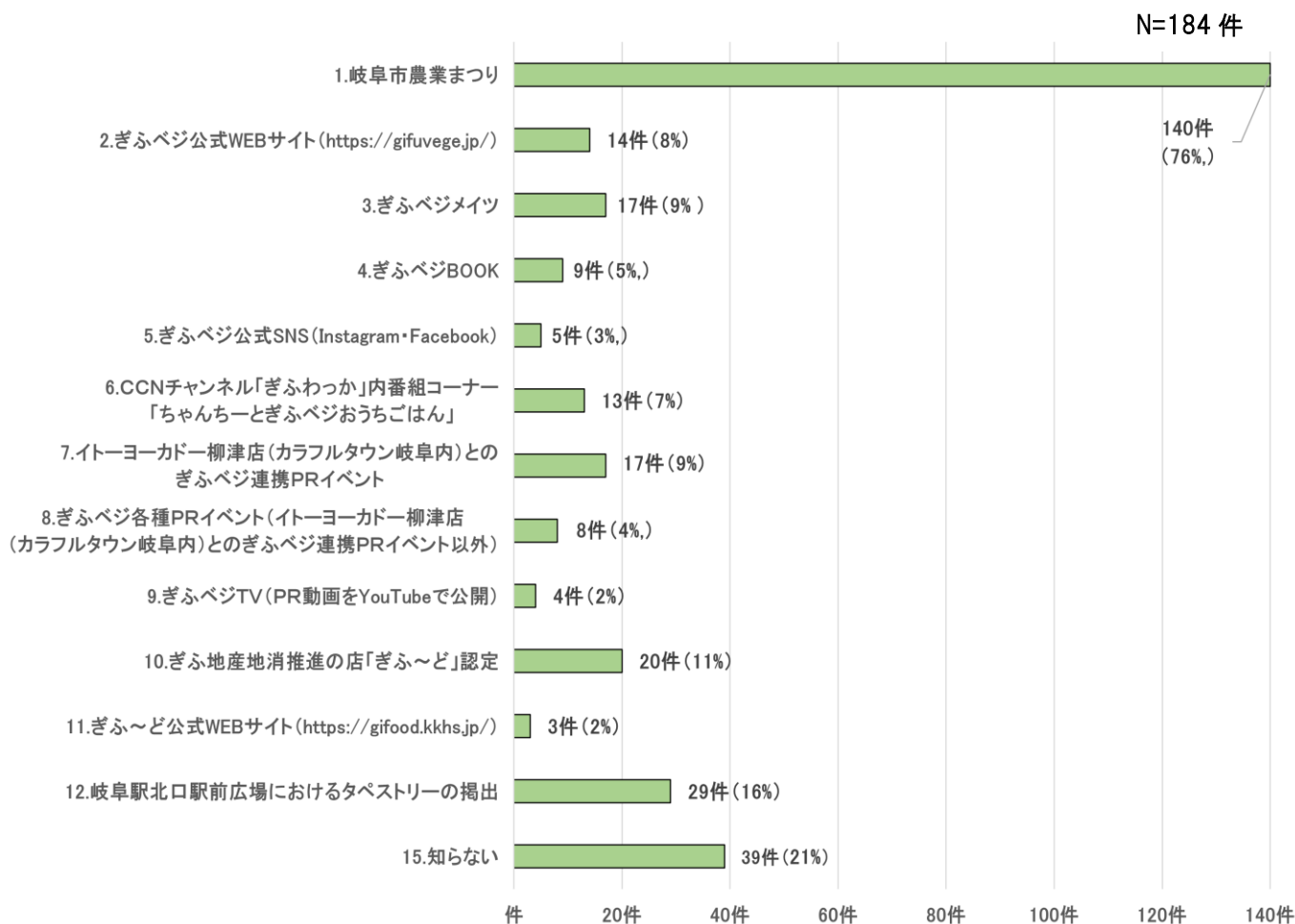
質問 7-1. 質問 7 で「知っている」と回答した方にお聞きします。ぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」を利用したことはありますか。



質問7-2. 質問7で「聞いたことはある」もしくは「知らない」と回答した方にお聞きします。
ぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」を利用したいと思いますか。

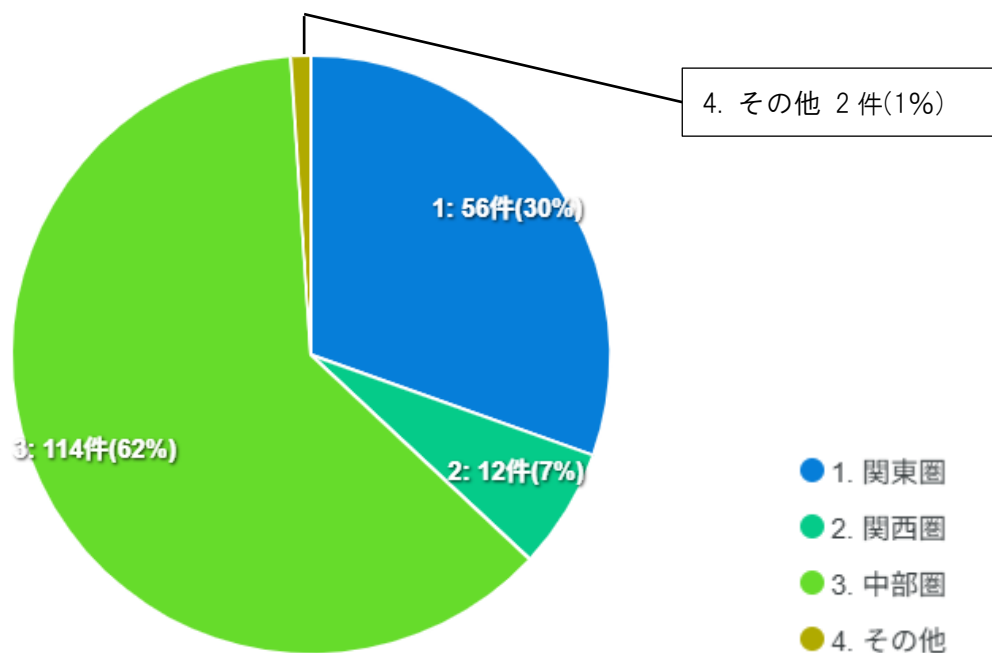


質問8. 本市が進めている地産地消または「ぎふベジ」・「ぎふ〜ど」で知っている取り組みはありますか？
(複数回答可)



質問9. 本市では、市外にも広く「ぎふペジ」を周知するため、地産外商（※）イベントを開催しています。地産外商イベントの開催地として良いと思う場所はどこですか。

（※）地産外商とは…市内で生産されたものを市外で流通・販売する取り組みを指します



■その他（抜粋）

- ・九州
- ・東北

質問9－1. 質問9で回答した場所について、その理由を教えてください。

<一部抜粋>

● 1. 関東圏

- ・人口が多いのでたくさんの人に知ってもらえるから。
- ・経済の中心だから。
- ・関東圏は多彩なイベントが週末に各地で開催されることがあるので、そのイベントにコラボ参加する事で、単体で開催されるより宣伝効果が高いと考えられる。
- ・岐阜県との距離もあり、珍しさがあると思う。
- ・都会には様々な土地から人が集まりそうなので、興味がある人に味を知ってもらって広まりやすいのではと思うから。

● 2. 関西圏

- ・人口が多いが関東より近く輸送コストが低いから。
- ・中部圏は扱う商品が同じようなものになるので、近距離で鮮度を保ちつつ人口の多い大阪をはじめとする関西圏が良いと思います。
- ・関東より関西のほうが味の好みに近い気がするから。
- ・物流と田舎ブランディングの観点から関東よりも入り込む余地がある。中部圏は本当にいいものでない限りあえて岐阜のものを買う必要はなく、認知があるだけに関心を持たせることが難しい。

● 3. 中部圏

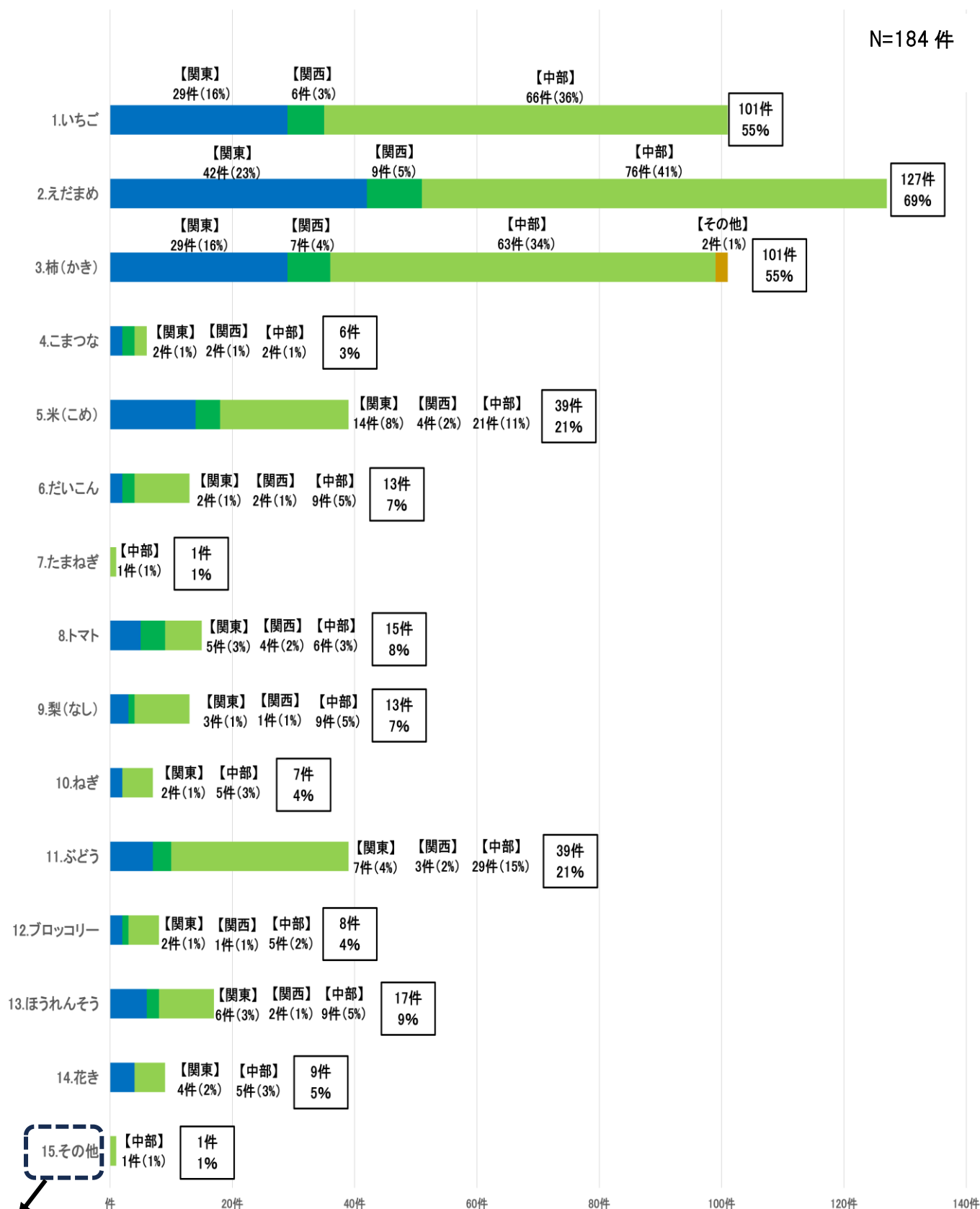
- ・まずは、近隣県の人から知ってもらって利用者を増やすのがいいと思います。それから少しずつ、都心に広がって行くと良いと思います。
- ・岐阜市から近くて、輸送に伴うコストを下げられ、朝採れ野菜がその日のうちに店頭に並べられるから。また、中京圏なら、地産地消を謳い文句に販売できると思うから。
- ・中部圏内でのイベントは近隣なので、購入者も親近感があるから。
- ・近隣との繋がりを強くできたら良いと思うから。
- ・中部圏でも知らない人がいると思う。
- ・中部圏は岐阜県と地理的・経済的に結びつきが強く、鮮度維持・配送効率、既存市場への浸透、ブランド受容性、購買力、観光連携といった点から、岐阜県産農産物のPR効果が最も高い地域であるため、開催地として望ましいと考えました。
- ・遠い地域にしても、そのときは人が集まるかもしれないが、持続するのは難しいかもしれないから。ある程度の近さなら持続することが可能になるから。

● 4. その他

- ・遠い地方のほうが、収穫時期が違ったり、品種の個別化が際立つ。
- ・毎年、富有柿を宮崎の親戚に送っているが大変好評で、近所でも欲しい人がたくさんいる。

質問 9-2. 質問 9 で回答した場所で売り込むと良いと思う岐阜市の特産農産物は何ですか。(複数回答可)

N=184 件



■ その他

・ 栗

質問 9－3. 質問 9－2 で回答した特産農産物について、その理由を教えてください。

＜一部抜粋＞

【いちご】

- ・おいしいから。
- ・幅広い世代に人気だから。
- ・自分もよく買うから。
- ・ブランド化された品種があり、将来的に期待ができる。
- ・濃姫、美濃娘など、岐阜市をイメージしていただきやすいから。
- ・あまり日持ちしないので、岐阜市のものを最も選びやすいと思うから。
- ・いちご狩りの観光にも目を向けてもらえる可能性もある。
- ・贈答用にもできるため。
- ・果物はスイーツにしたりと売り込みやすい。

【えだまめ】

- ・地元の特産だから。
- ・岐阜のえだまめは小学生の授業でも取り上げられるほど有名だから。
- ・品質高く美味しい。岐阜市と言えばえだまめだと思います。毎年県外の親戚に送っています。
- ・健康にも良くおやつ、ツマミ、また、野菜嫌いの人も食べられる。
- ・生産量が全国有数で菓子も作っているから。
- ・イベントで子どもが掴み取りをさせていただき、柔らかくておいしいと思ったから。
- ・獲れたてものをいただいたことがある。スーパーに並んでいるのとは比べものにならないくらい、みずみずしかった。

【柿（かき）】

- ・富有柿が有名だから。
- ・甘くておいしいから。
- ・そのまま食べることができ、普段料理をしない人でも買いやすいから。
- ・ジャムなどにも加工できる。
- ・関東であまり見かけないから。柿といえば岐阜というように定着させればいいと思う。
- ・柿は色んな食べ方があり、葉もお茶になるし、干し柿などに加工すれば保存も効くので広めやすいのではと思います。
- ・毎年柿のシーズンになると沢山の人が路上販売に買いにきているので、それなりに需要はあると思う。

【こまつな】

- ・栄養もあり使い勝手が良い。
- ・料理しやすい。
- ・値段設定が手ごろ。
- ・他地域の目立つ名産地が少ないと思うから。

【米（こめ）】

- ・「ハツシモ」や「龍の瞳」、美味しいからです。
- ・米は日本人のほとんどの人が食べているものなので、違いを知ってもらいたいです。
- ・中部地区の米所は岐阜県だと思うから。
- ・農家も多いと思うため。
- ・お米は注目されていて興味がある人が多いと思う。

【だいこん】

- ・扱いやすい野菜なので親しみを持っているので周知しやすい。
- ・食卓には欠かせないと思うから。
- ・他県より大量に生産している。
- ・幅広い年齢層に人気があるから。
- ・全国的に知られているため。
- ・守口大根は珍しいから。

【たまねぎ】

- ・使い勝手がよいから。

【トマト】

- ・岐阜のトマトは本当に美味しくて、いろんなものに活用できるから。
- ・日用使いできるし、素材の味が重要であるため一度試してもらえればブランディングしやすい。
- ・安定した出荷と品質があるから。
- ・ミニトマトも含め、品種も多く、岐阜のこだわりトマトを広めたい。

【梨（なし）】

- ・果物はスイーツにしたりと売り込みやすい。瑞々しいイメージは清流岐阜のイメージとシナジーがある。
- ・岐阜でも梨が採れることもPRしたい。
- ・果物の方が好きな人が多いイメージだから。
- ・身近でも産地があり美味しいので。
- ・イメージがないので広めて欲しい。

【ねぎ】

- ・徳田ネギはある程度ネームバリューもあり全国に販路を開くにもアクセスが有利である。
- ・これからのシーズンには（鍋など）絶対必要な野菜なので、ねぎといえば岐阜というようになればいいと思う。

【ぶどう】

- ・おいしいから。
- ・他の地域ではそれほど作られていなくて、注目度が高い。
- ・雄総のぶどうなどブランド化してると思うから。
- ・長良周辺の葡萄狩り観光等やワインを合わせて、もっと広く知ってもらいたい。
- ・幅広い世代に人気だから。
- ・季節もので、スイーツに使ってあると人気が出る。ワインとしてももっと推して良い。

【ブロッコリー】

- ・栄養があっておいしい。
- ・新しく指定野菜に認定され、注目度抜群！
- ・人気の野菜だから。

【ほうれんそう】

- ・おいしいし、栄養豊富だから。
- ・露地物でも安定した出荷と品質があるから。
- ・使い勝手がよいから。

【花き】

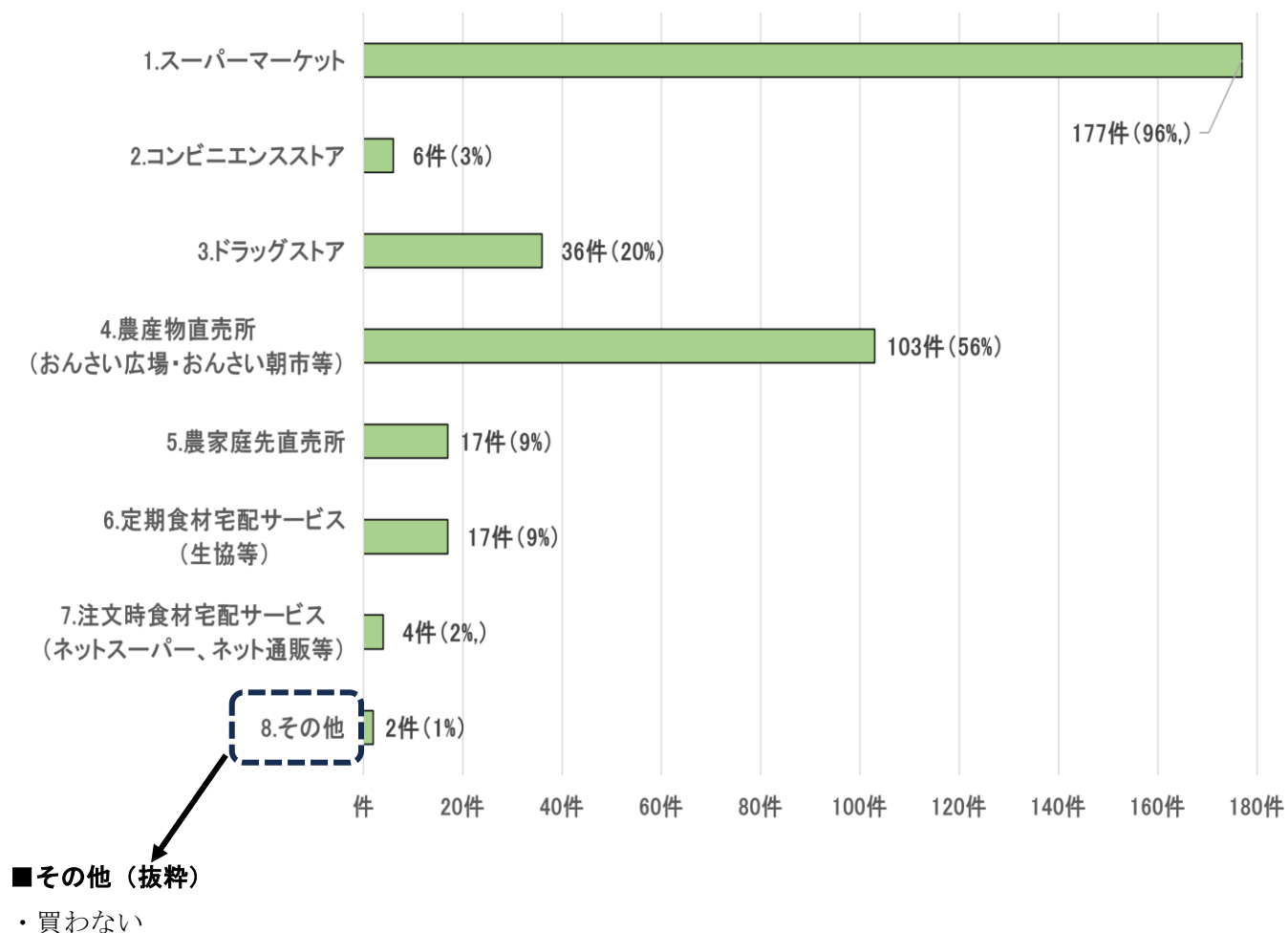
- ・品質が良い。
- ・受け入れやすいから。
- ・気候的にも寒暖両方の種類の花きを栽培できる地域であるため。
- ・綺麗な水資源で育てられたお花を見てもらいたいから。
- ・寄せ植えで持ち帰りしやすいように加工できる。
- ・薔薇は女性にとっても人気。高級志向の人たちに向けてもいろんな製品に活用の道があると思う。

【その他】

- (栗)・スイーツなどによく使用され、アレンジの幅が大きいから。

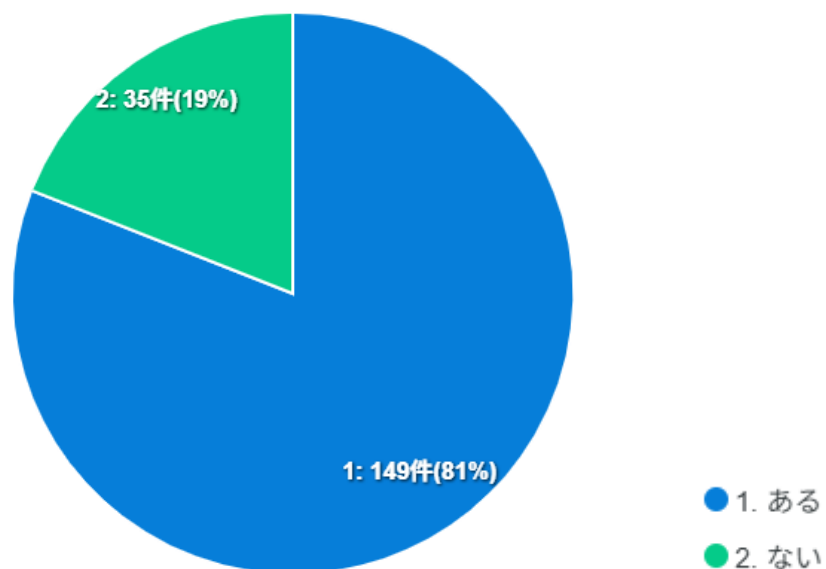
質問 10. 普段、農産物や食品をどちらで購入していますか？（複数回答可）

N=184 件

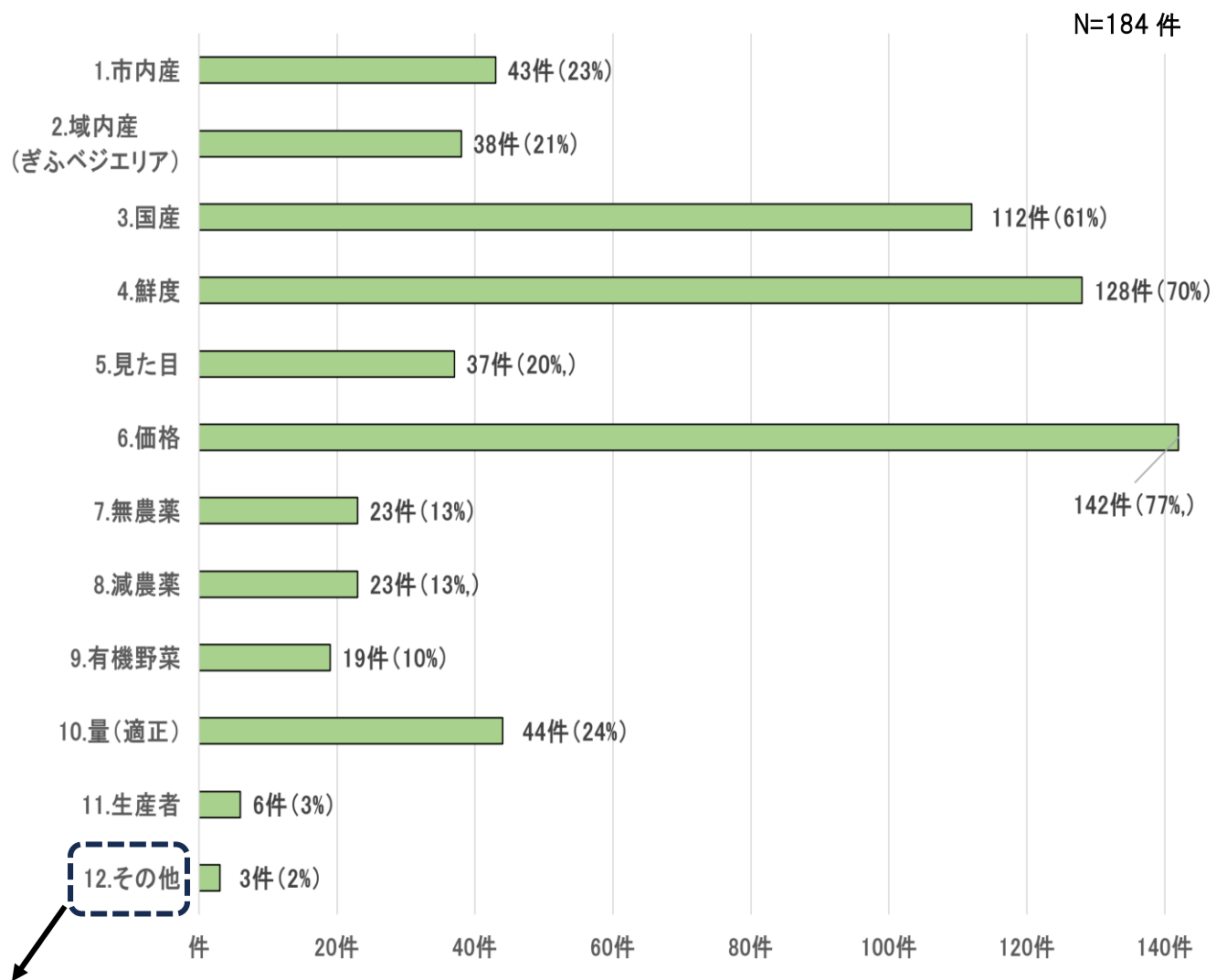


質問 11. 「ぎふベジ」(岐阜市近郊の29品目の特産農産物※)を購入できる場所は近くにありますか？

※いちご・えだまめ・柿・栗・こまつな・米・ささげ・だいこん・たまねぎ・唐辛子・トマト・梨・なす・にんにく・ねぎ・ぶどう・ブロッコリー・ほうれんそう・マンゴー・アスパラガス・レタス・ぎんなん・れんこん・にんじん・さといも・はくさい・キャベツ・とうもろこし・かぶ



質問 1 2. 農産物を購入する際に、重視していることは何ですか？（複数回答可）

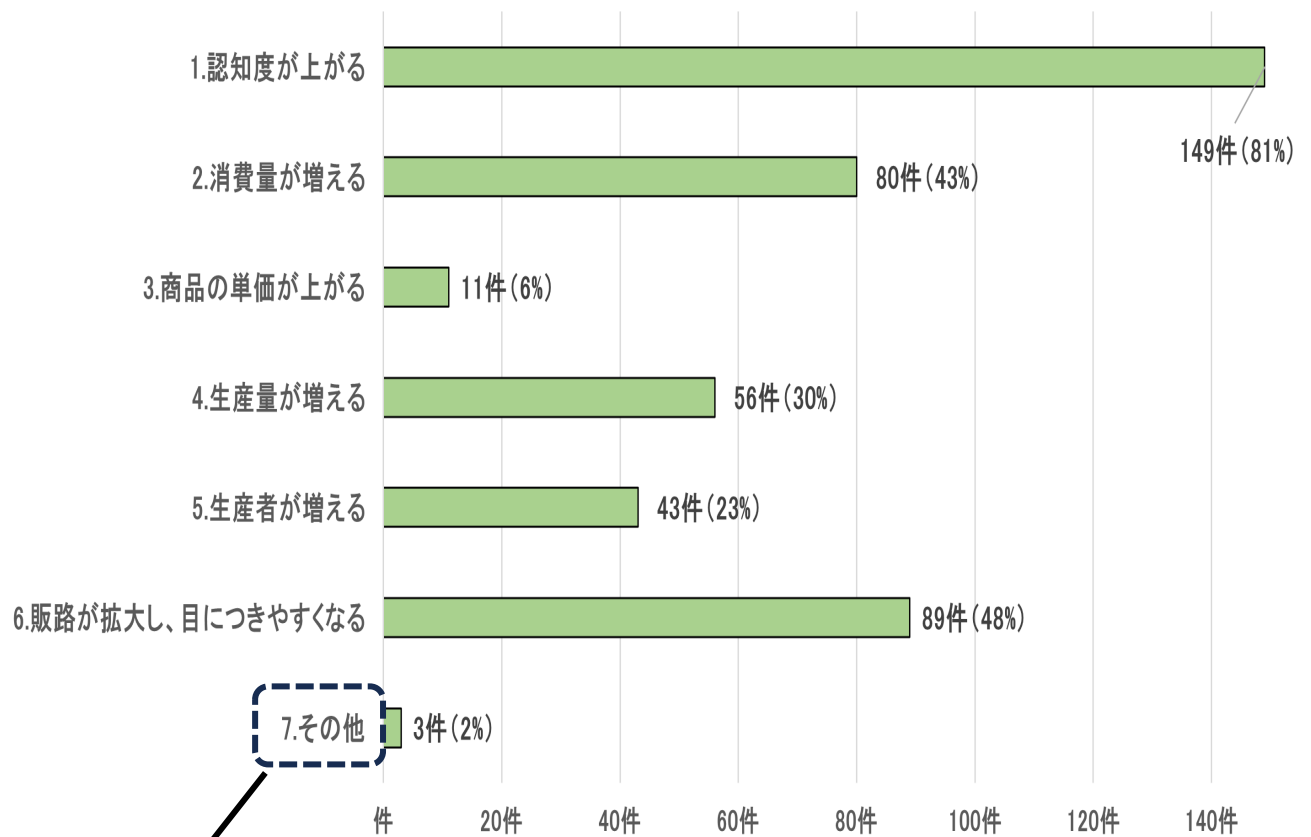


■その他（抜粋）

- ・旬
- ・珍しい野菜

質問 13. 「ぎふベジ」のブランド化を進めるにあたって、何を重視すればいいと思いますか？
(複数回答可)

N=184 件



■その他（抜粋）

- ・他との差別化
- ・ブランドとしてのこだわりを守り続ける。

質問 14. 「ぎふベジ」や「ぎふ〜ど」、地産地消に対する意見や要望など、ご自由にお書きください。

※一部抜粋※

- ・広報や回覧板でも広められたらと思います。野菜のラッピングシートに目立つ様に大きめのシールや印刷されたラッピングシートがあれば、目につき認知できるかと思います。
- ・おんさい広場で買い物をしていると、地産地消でその地域の特産を旬の時期に食べるのが本当の贅沢だと思うようになった。地産外商を目指すより、岐阜市に人を呼び込んで旬のものを市内で食べてもらって生産を伸ばすのがよいと思う。
- ・おんさい広場にある市内産の野菜は「ぎふベジ」なのかよくわからない。他県に売り込むためには、岐阜県レストランがあると良い。飛騨牛をフックに、野菜料理を考えられると良いと思う。枝豆はブランド化して海外で生産したらどうか。
- ・誰もが岐阜といえば〇〇、といった商品が増えるといい。
- ・「ぎふベジ」「ぎふ〜ど」のマークは見たことがありますが、頻繁に見たり、身近な店舗でいつも買えるかといえばそうでもありません。地元のお店で地元の食材をいつでも購入できるようになればいいと思います。
- ・屋外イベントやスーパーでの開催では、毎回購入しています。こういう機会が増えると認知度も上がると思います。
- ・せっかく食べるなら、自分の住んでいる所の土地でとれた食材を食べるのが一番体にいいと聞きます。消費者目線なら、できれば無農薬、減農薬であればなお嬉しいです。
- ・ネーミングがぱっとしない感じがする。また訴求力あるタレント、地元出身の著名人などにも協力をあおぎたい。
- ・生産量や消費量、生産者を増やすことを目的とするのではなく、品質重視等のこだわりをそれぞれのブランドに特化させて、少しくらい高価でも、買いたい食べたいというものにした方が良いと考える。
- ・野菜をブランド化してPRすることは素晴らしいと思います。ただ、ブランド化してしまう事によって、高くなるのはおかしいと思います。生産者と消費者が近くに居るので、生産者は高値で売ることができ、消費者は他県の野菜よりも安く買うことでメリットを見いだしてほしい。
- ・旬に地元のものをいただけることをありがたく思っている。農業をされる方の人口が減っていつているのが、残念だなあと思う。
- ・他の市の農産物との差別化をはっきりさせ、売り込むと良い。レストラン、チェーン店への販路を広げて認知度をあげていく。でも地元で地産地消を進めるのも大事。小中学校での総合学習で取り上げてもらうのもよいかもしれない。

7 今後に向けて

・ぎふベジ・ぎふ〜どに関する意識調査（質問 1～質問 14）

今回の調査結果から、本市の農業振興を図っていく上で、ぎふベジのブランド化、販路拡大・開拓の取り組みが有効であり、平成 27 年から継続している「ぎふベジブランド発信事業」の取り組みをさらに充実させていくことが重要であると考えております。

本市近郊の 6 市 3 町（ぎふベジエリア）での連携やぎふ地産地消推進の店「ぎふ〜ど」事業との連携を図ることで、皆様に認知され、地域内で消費される地産地消の取り組みを推進するよう努めてまいります。

お問い合わせ先

経済部 農林課 TEL : 058-214-2079 / MAIL : nourin@city.gifu.gifu.jp